

めぐみのさと

恵田学区福祉だより

第35号

発行日 令和6年10月1日

発行 恵田学区福祉委員会

恵田学区の皆様には福祉委員会の活動状況をご報告します。



7月13日から7月28日にかけて90歳以上の高齢者や登録災害時要援護者

(※1) などのお宅に見守り訪問を行いました。
見守り訪問は年に2回行っています。次は12月ころを予定しています。

登録災害時要援護者に登録された方々の情報は、災害時に地域支援者が避難支援を行うために使用されます。申請の手続きは、岡崎市役所の障がい福祉課、長寿課、介護保険課、保健所健康増進課の各窓口で受け付けており、申請書の提出を担当地区の民生委員児童委員に依頼することもできます。

※1 災害時要援護者登録制度は、災害が発生した際に避難行動の助けを必要とする方々のための制度です。岡崎市では高齢者や障がいを持つ方々が事前に登録することで、災害時に地域住民や関係機関から適切な支援を受けられるようにしています。



去る7月4日、福祉委員会研修会が行われ21名が参加しました。陸上自衛隊豊川駐屯地の見学などを行い見聞を深めました。



自衛隊員と同じ給食を体験



5月8日を皮切りに毎月第二水曜日10時から11時半まで学区市民ホームで「いきいきクラブ」を開催中です。

ご参加待ってます!!

次回

月日	月メニュー
5月8日(水)	開講式 院看護局
6月12日	推進委員
7月10日	健康増進課
8月	
9月11日	生涯学習課
10月9日	あなたの腎臓大丈夫 キッズデーのため中止となります 看護局
11月13日(水)	私ができる救急対応 【市民病院救命救急センター】
12月11日(水)	防犯講座 【防災交通安全課】
1月 8日(水)	手作りおやつで茶話会♪ 【食生活改善推進委員】
2月12日(水)	のどをきたえて誤嚥知らず 【市民病院看護局】
3月12日(水)	閉講式 一年の反省、次年度の取り組み

上履き(運動のできる靴)、飲み物(水分補給用)をお持ちください。

【学区福祉委員会とは】

総代会、老人会、子ども会、PTAなど各種団体の代表や民生委員・児童委員などで構成されている自主的な組織で、市内には46学区(地区)約2500名の福祉委員がさまざまな活動をしています。恵田学区は30名ほどが委員になっています。



いきいきクラブの活動のご紹介



毎月第2水曜日（10時～11時半ころ）学区市民ホームで開講します。

前半部は「さわやか体操」。椅子にすわり講師のリードで簡単な体操やストレッチ運動を行います。後半部は、市民病院の看護師など各界専門家による講話です。目からうろこのお話が参考になります。

申込み不要、参加自由ですのでお気軽にお立ちよりにください。室内履きをご持参ください。



恵田学区地域活性化対策委員会 通称【久楽志（くらし）隊】



学区の活性化にまい進する久楽志隊をご紹介します。

令和4年に恵田学区が岡崎市の中山間地域に指定されたことによる活性化計画に呼応した形で、学区の有志で結成されました。小学校の児童数減少や農地問題、鳥獣被害、交通問題、高齢化問題など、学区民が日ごろ感じている課題に継続的に対応しようと活動しています。

今年丹坂町内の田んぼで農業体験イベント「めぐみの里米そだて隊」を始めました。5月に田植えを行い、9月に稲刈り、11月に収穫感謝を予定しています。

そのほかにも地域計画の作成、遊休農地の復活、移住促進の取組み、市街化調整地域での宅地創生などにも取り組んでいます。これらには総代会とも連携をとっています。

今後、学区の皆さんに向けてワークショップなども計画しているとのことでした。皆様、ぜひご参加ください。



9月
1日
現在

上の写真は5月5日丹坂町地内で開催された「田植え体験」の様です。



恵田学区福祉委員会発行の「めぐみのさと」は、学区のみなさまにご協力いただいた赤い羽根共同募金の一部を財源にしております。